



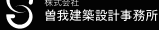
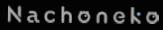
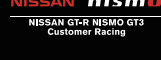
# NILZZ

## RACING FACTORY

### SUZUKA GT 300KM RACE GRAND FINAL

#### 2024 AUTOBACS SUPER GT Round.5 RACE REPORT

カテゴリー	: SUPER GT SERIES 2024 GT300 クラス	公式練習	: 2'00.896 (GT300 クラス 26位)
エンタラント	: NILZZ Racing	公式予選 Q1	: 1'58.989 (GT300 クラス 26位)
カーナンバー	: 48	公式予選 Q2 L15	: 2'02.118 (GT300 クラス 12位)
マシン名称	: 脱毛ケーズフロンティア GO&FUN 猫猫 GT-R	公式予選 (合算)	: 4'01.107 (GT300 クラス 26位)
ドライバー	: 井田太陽 / 真田拓海 / 伊藤鷹志	決勝	: 規定周回数不足 (25周)
開催地	: 鈴鹿サーキット (三重県)		
開催日	: 2024.12.7~2024.12.8		
天候	: 晴れ (12.7) 晴れ (12.8)		
イベント動員数	: 18,500人 (12.7) / 27,000人 (12.8)		





2024年SUPER GTシリーズ第5戦”SUZUKA GT 300KM RACE GRAND FINAL”が三重県の鈴鹿サーキットで開催された。

NILZZ Racing は今回、井田太陽、眞田拓海、伊藤鷹志の3選手をエントリーし、今季最後のシリーズ戦に挑んだ。

### 12月7日(土) 公式練習

台風10号の影響により延期され、異例の12月開催となった今大会。

9時15分から行われた公式練習のセッションは、天候には恵まれたが、低い気温と路面温度によって非常に厳しいコンディションの中で行われた。

このためNILZZ Racingは決勝に向けて、タイヤに関するデータ収集をメインに、積極的にセッションを進めていった。このセッションは全31周を計測。

眞田が記録した2分00秒896がチームとしてのベストタイムとなり、この公式練習はGT300クラス26位という結果となった。

### 12月7日(土) 公式予選

予選フォーマットが8月末に変更されて以来、初めてドライコンディションでの実施となった公式予選。

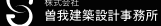
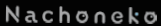
今回のQ1アタッカーは初のSUPER GT予選出走となる伊藤が担当した。

14時13分にセッションが開始。伊藤はコースイン後、入念にウォームアップを行い、徐々にペースアップ。

まず計測4周目に2分00秒464を記録。そして次の周回では自身のベストタイムとなる1分58秒989を記録した。

続けてアタックを継続するも、タイム送信はならず。

NILZZ RacingはGT300クラス26位となり、次の予選Q2はL15グループでの出走が決定された。

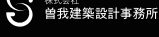
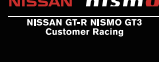




GT500クラスの予選Q2を挟み、15時11分から行われた予選Q2L15グループ。アタッカーは井田が担当した。セッション開始直後に赤旗が提示され、15時18分に仕切り直しのセッション再開。井田は計測5周目に2分02秒118を記録。翌周もアタックを継続するも、自己ベスト更新には僅かに及ばず。NILZZ Racingはこの予選Q2L15グループでGT300クラス12位という結果で終え、合算タイムの結果、決勝レースはGT300クラス26番手からのスタートが決定した。

### 12月8日(日) 決勝

予選日より曇りがあるが、ドライコンディションで行われた決勝レース。ウォームアップを目的に、フォーメーションラップが1周追加され、1周減の51周にレース距離が変更された。NILZZ Racingのスタートドライバーは井田。スタート後、井田は4周を終えたところでピットイン。給油とリアタイヤの内圧を調整し、伊藤にドライバーを交代した。伊藤はコース復帰後、安定したペースで周回を重ね、コース復帰直後は最下位まで順位を落としたものの、ピットイン直前にはGT300クラス22位まで順位を着実に上げていった。そして26周目、2回目のピットイン。伊藤から眞田へドライバーを交代。最低限の給油と四輪タイヤ交換を行い、ピットを後にした。ピットアウト後、交換したばかりの冷めたタイヤで慎重に進んでいた眞田。ダンロップコーナー頂点のアウト側にある縁石にタイヤを乗せてしまいスピン。ガードレースに接触し、マシン後方左側にダメージを負ってしまう。レースの邪魔にならないよう、コース外を進んでいた眞田は立体交差を抜けた直後のポストからコース外へ退避。その後、レースに復帰することは叶わず、NILZZ Racingの2024年シリーズ最終戦は残念ながら完走を果たすことができなかった。





最終戦は残念な結果となりましたが、皆様のご支援、ご声援のおかげで2024年シリーズを戦い抜くことができました。来年も引き続きハードなシーズンを戦い抜くため、オフシーズンは入念に準備を進めて参ります。今年一年、本当にありがとうございました。NILZZ Racing一同、心より御礼申し上げます。来季も引き続き、ご支援、ご声援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

